

とやま市公民館だより

富山市教育委員会 富山市公民館連絡協議会 令和8年7月20日発行



5月15日(金) 富山市婦中ふれあい館



総会あいさつ



富山市公民館連絡協議会
会長 中村 茂信

本日はお忙しい中、定期総会にご出席いただき、誠にありがとうございます。皆様には日頃から公民館活動を通じ、地域コミュニティづくりにご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。また、富山市教育委員会や市議会からご来賓の皆様にもご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日の総会では、表彰や議事に加え、「立山黒部ジオパーク」をテーマとした研修会を予定しております。ジオパークは関心の高いテーマである一方、内容が難しいという声もあります。本日の研修を通して、その意義や魅力への理解を深めていただければ幸いです。

さて、R7年度の自治公民館の利用状況は、延べ利用者数が約72万3千人となり、前年度比4.2%増と着実な回復傾向が見られました。町内会行事など地域活動が利用の約半数を占めており、公民館が地域のつながりを支える重要な役割を果たしていることがうかがえます。

また、市立公民館の利用者数もR6年度は62万9千人に達し、サークル活動や各種団体が自主的に行う「その他の事業」の利用割合が大きく伸び、コロナ禍前の水準に近づいております。市の総合計画でも、「その他の事業」の数値が地域コミュニティ強化の施策を評価する指標とされております。

一方で、公民館には防災や地域課題への対応など、新たな役割も求められています。今後も市公連として、地域の皆様と力を合わせ、より元気で楽しい公民館活動に取り組んでまいりたいと考えております。

令和8年度 富山市民館連絡協議会

事業計画

月	日	事業
5	15	令和8年度定期総会 (1)優良公民館・功労者・退任役員表彰 (2)議案審議
7	16	富山市民館研修会(前期) 大久保ふれあいセンター
	20	「とやま市公民館だより」205号発行
8		教育委員会との懇談会
9	10	県公連第20回県公民館大会
10	22	富山市民館研修会(後期) 八尾コミュニティセンター
11	26	第48回全国公民館研究集会
	27	第60回東海北陸公民館大会愛知大会 (一宮市民会館ホール)
12	10	県公連先進事例を学ぶ研修会
	20	「とやま市公民館だより」206号発行
2	19	県公連公民館主事・指導員等研修会
3	4	理事会
	20	「とやま市公民館だより」207号発行

(太字は市公連関係事業)

収支予算

《収入》		(単位:円)
科 目	予 算 額	
1 会 費	1,550,000	
2 補 助 金	2,180,000	
3 委 託 金	15,040,000	
4 負 担 金	300,000	
5 諸 収 入	6,475	
6 繰 越 金	1,877,525	
合 計	20,954,000	
《支出》		(単位:円)
科 目	予 算 額	
1 総 務 費	3,066,000	
(1)会議費	550,000	
(2)事務費	240,000	
(3)人件費	2,040,000	
(4)賃 金	200,000	
(5)負担金	6,000	
(6)諸 費	30,000	
2 事 業 費	16,680,000	
(1)公民館研修会費	500,000	
(2)ブロック研修会費	480,000	
(3)大会参加費	980,000	
(4)公民館だより発行費	700,000	
(5)自治公民館活動推進事業委託料	13,880,000	
(6)印刷費	140,000	
3 予 備 費	1,208,000	
合 計	20,954,000	

役員名簿

役 職	ブロック等	氏 名	地区名
顧問	8	中西 彰	八 幡
会長	1	中村 茂信	八 人 町
副 会 長	4	森田 優弘	岩 瀬
	7	堀江 庄一	熊 野
	市立	伊藤 和雄	清 水 町
常任理事	1	田辺 慎二	柳 町
	2	岩城 純子	山 室 中 部
	3	釜谷 秀雄	新 庄
	4	野中 芳樹	岩 瀬
	5	清水 秀峰	蛭 川
	6	村井 博	奥 田 北
	7	森田 秀昭	熊 野
	8	若島 郁夫	五 福
	9	布村 敏夫	長 岡
	10	西田 繁好	水 橋 東 部
	市立	開澤 聡	奥 田 北
	市立	北野 正浩	新 保
	市立	荒井 敦志	上 滝
	市立	竹中 秀之	速 星
	市立	田中由美子	東 部
	市立	※ 見高 知子	上 条

役 職	ブロック等	氏 名	地区名
理 事	1	安宅 秀明	清 水 町
	2	堀田 邦雄	太 田
	3	能登 征男	太 田
	4	朽木 秀雄	大 広 田
	5	本田 繁	堀 川 南
	6	山本 義則	豊 田
	7	野上 信正	新 保
	8	佐々木 保正	草 島
	9	西田 俊裕	池 多
	10	若林 義隆	上 条
監 事	市立	※ 宮口 尚久	下 夕 北 部
	市立	桐 溪 修一	野 積
	市立	※ 小川 ヒロコ	光 陽
	市立	黒田 美香	月 岡
	市立	笹岡 伊希子	福 沢
	8	澤井 保征	神 明
	10	※ 藤野 俊一	三 郷
	市立	※ 中井 良樹	寒 江

※は新任・交代

一年間よろしく
お願いします

編集委員

清水 孝夫 (市公連推薦) 堀 慎一 (市立太田公民館)
谷井 千秋 (市立四方公民館) 田中 一成 (市立寒江公民館)
立野 明彦 (市立宮川公民館) 島瀧 兼人 (市公連事務局)

竹橋 紀子 (市立針原公民館)
谷井沙緒里 (市立下夕北部公民館)

〈講演〉立山黒部ジオパーク？

(一社)立山黒部ジオパーク協会 専門員 森内 裕之 氏

《ジオパークとは何かー

地質遺産を守り活かす考え方》

ジオパークの出发点には、「地質遺産を守る」という世界的な課題があります。フランスでは、アンモナイト化石の盗掘問題が社会的関心を集めたことを契機に、地球の歴史を刻む地質遺産を人類共通の財産として守ろうという動きが広がりました。そして2004年に世界ジオパークネットワークが設立され、2015年にはユネスコ正式事業となりました。ジオパークは「大地・自然・文化」のつながりを学び、守り、地域づくりに生かしていく活動です。また、保全だけでなく、観光や教育、防災などにも活用しながら地域活性化につなげていくことも重要な目的となっています。

「ジオパーク」の概念

文化・歴史
生物圈・生態系
大地・風土
(地形・地質・気象)
保全 & 活用

アンモナイト化石 (イメージ画像)



アンモナイト化石 (イメージ画像)

《立山黒部ジオパークの特徴ー

4000メートルの高低差と38億年の歴史》

立山黒部ジオパークの最大の特徴は、北アルプスの標高3000メートル級の山々から、水深1000メートルの富山湾まで、わずか50キロの間に約4000メートルの高低差があることです。このようなダイナミックな地形は世界的にも珍しく、富山の大きな魅力となっています。

さらに、この地域には38億年前の鉱物「ジルコン」が見つかり、地球の非常に古い歴史を知ることができます。ヒスイ海岸のヒスイ、日本海形成時の火山活動、恐竜の足跡化石、北アルプスの隆起、黒部峡谷の温泉など、立山黒部地域には地球の長い歴史が刻まれています。



高低差 4000m の大地形

また、急峻な地形は豊かな自然や文化も生み出しました。氷河、雷鳥、扇状地の湧水、沢スギ、ホタルイカ、埋没林など、多様な自然資源が存在します。そして、それらは人々の暮らしや信仰とも深く結びついています。例えば、常願寺川の氾濫と延命地藏尊の伝説、伏流水を利用した酒造りや小水力発電など、「大地の営み」が地域文化を形作ってきたことが分かります。

《立山黒部ジオパークの活動一

教育・観光・防災への活用》

立山黒部ジオパークでは、**【教育面】**学校でのふるさと学習や副読本づくり、子どもたちの体験学習を進めて



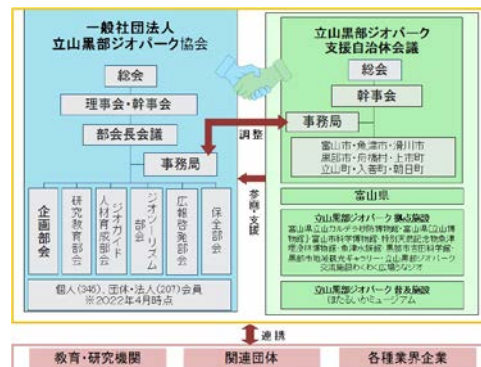
小学生のふるさと学習

や河川、氷河などを実際に見て学ぶことで、地域への誇りや「ふるさと愛」を育てています。また、ジオガイドによる「ジオパーク散歩」では、市民や観光客が地域を歩きながら、大地の成り立ちや自然の特徴を楽しく学べるよう工夫しています。

【觀光面】

「なぜこの地形ができたのか」という視点を加えることで景色の見え方が変わります。例えば、劔岳が険しい形をしているのは風化しにくい岩石だからであり、弥陀ヶ原が平坦なのは火砕流によって形成されたためです。さらに、防災教育も重要な柱です。立山カルデラや常願寺川の災害の歴史を学びながら、砂防事業の役割や地域の災害特性を理解し、「災害に強い地域づくり」につなげています。

《未来へ向けて一地域全体で支えるジオパーク》



民間主導の運営体制

立山黒部ジオパークは、行政主導ではなく、民間主体で運営されている点も特徴です。9市町村と富山県が支援しながら、企業、学校、博物館など多くの関係者が連携して活動しています。

しかし、ジオパークは認定されれば終わりではありません。4年ごとに再認定審査があり、不十分であればイエローカードや認定取り消しもあり、活動を継続的に改善していくことが求められています。私は、ジオパークの魅力は、富山の自然や文化を単なる観光資源としてではなく、未来へ受け継ぐ宝物として共有し、次世代へ伝えていくことが、私たちの大切な役割だと思っています。

(要旨)

【お詫び】 公民館だよりNo.204、3Pの、城川原公民館事例発表の要旨について、誤って精査前の文章を掲載してしまいました。この件で、城川原公民館の関係者の皆様、そして読者の皆様に多大のご迷惑をおかけいたしました。深くお詫びを申し上げますとともに、改めて正しい文書(要旨)を掲載いたします。今後、再発防止に努めてまいります。

事例発表

令和8年10月23日(木)
八尾コミュニティセンターにて

地域コミュニティの拠点としての公民館

城川原公民館 館長 成川 清孝

《地域の概要》

城川原は富山市北部、豊田校区内に位置し、国道8号線やライトレールに近い便利な地域です。世帯数は約350で、一番の特色は医療施設が多く、高齢者にも住みよい町です。元は農村地帯で、室町時代以前から人々が暮らしていた歴史があり、由緒ある寺院跡地や神社、白壁土蔵などがあります。

二度の宅地造成により人口が増加し、新旧の住民が一つの町内会としてまとまりました。

《城川原公民館》

公民館は昭和51年に竣工しました。40畳の和室のみで、現在の世帯数には手狭です。使用頻度は非常に高く、年間行事や役員会、組合の会議、神社の例祭など、多岐にわたる活動の拠点になっています。



城川原公民館

《町内会行事と公民館事業》

町内会主催の行事として、納涼祭、魚つかみ大会、スポーツ大会後の懇親会などを開催しています。また、公民館事業として、囲碁クラブ、健康マージャンの会、そして長寿会の茶話会に合わせて開催する出前講座や長寿会主催の介護予防運動などを開き、住民同士の交流を深めながら地域福祉と健康づくり に力を入れています。



介護予防運動

《子ども達の活動》

クリスマス会、子ども神輿、夏の魚つかみ大会など、地域の将来を担う子ども達の成長と楽しさを重視しています。

また、子ども会の行事には隣町も参加し、地域連携の一助となっています。

《まとめとこれからの課題》

長年の取り組みにより、旧住民と新住民の融合が進み、活気ある町として発展してきました。一方、公民館の老朽化と狭さ、防災拠点としての機能不足、中間層の30～40代の行事参加者が少ない、といった課題があり、今後、町内会と連携し、改善に取り組んでまいります。(要旨)

表彰 おめでとうございます



●優良公民館表彰

公 民 館 名	館 長 氏 名	地 区 名
城若町公民館	島 津 富 雄	太 田
町新公民館	細 谷 恵 美	藤 ノ 木
岩瀬土場町公民館	中 林 智 史	岩 瀬
上袋公民館	中 森 孝 之	蜷 川
犬島一丁目公民館	中 村 哲 哉	豊 田
若竹町公民館	道 村 則 昭	熊 野
安養坊公民館	黒 谷 幸世志	桜 谷
呉羽野田公民館	桃 沢 裕 幸	寒 江
水橋中新町公民館	寺 崎 松 男	三 郷

●公民館功労者表彰

勤続20年以上

氏 名	役 職	公 民 館 名	地 区 名
黒畑美智子	副館長	山室町内公民館	山 室
清水 進	館 長	天正寺公民館	山 室
中村 和英	館 長	野町公民館	寒 江

勤続15年以上

氏 名	役 職	公 民 館 名	地 区 名
中橋 謙二	館 長	西番第3公民館	太 田
黒畑 隆之	会 計	常盤台公民館	新 庄
松田 浩司	庶 務	常盤台公民館	新 庄
朽木 秀雄	館 長	田畑清風台公民館	大 広 田
朴木 正純	館 長	朝葉町3丁目公民館	蜷 川
野上 信正	館 長	吉倉公民館	新 保
藤井 富子	主 事	長岡新公民館	長 岡

勤続7年以上

氏 名	役 職	公 民 館 名	地区名
中村 成生	館 長	花園町公民館	西田地方
寺林 信枝	副館長	山室町内公民館	山 室
轡田 倫子	会計・主事	高屋敷1区公民館	山 室
坂田 和男	館 長	常盤台公民館	新 庄
野崎 保	副館長	常盤台公民館	新 庄
草野 隆広	副館長	上飯野公民館	新 庄 北
能登 征男	館 長	上富居公民館	広 田
澤開 英徳	館 長	蓮町住吉公民館	萩 浦
杉田 安雄	館 長	大泉本町一丁目公民館	堀 川
中村 哲哉	館 長	犬島一丁目公民館	豊 田
松森 清文	館 長	秋ヶ島公民館	新 保
網谷 幸造	副館長	田刈屋公民館	桜 谷
若井 武夫	副館長	五艘公民館	桜 谷
横浜 仙二	館 長	四方新出町公民館	四 方
松浦 良正	館 長	富浦町公民館	草 島
細野 恭孝	館 長	呉羽本町公民館	呉 羽
西田 俊裕	館 長	西押川公民館	池 多
飯野 誠	館 長	水橋昭和町公民館	水橋西部
松永 正美	館 長	水橋下砂子坂公民館	水橋東部
手崎 松男	館 長	水橋中新町公民館	三 郷

●退任役員表彰

氏 名	役 職	公 民 館 名	地区名
武埴 二郎	副会長	千成公民館	広 田
井上 善春	監 事	水橋伊勢屋公民館	三 郷